



内容説明

現在、科学は大きなパラダイムの変換期に立っているといわれながら、なかなか方向を見つけられずに、何となくこころも含めた科学を探しているというのが本当のところでしょう。「気」はそんな新しい科学を開く鍵を握っているのです。鍵の使い方を私たちが見出したとき、「気」は人間を取り巻く宇宙の、と同時に宇宙を取り巻く人間の意識の、原理・原則を自ら語り始めてくれるのではないのでしょうか。